

好奇心一杯で歩いた 2014 京都桜 Walk



<1. 西京極> → <2. 天神川桜堤> → <3. 御室・嵐電沿線 桜のトンネル> → <4. 平野神社> → <5. 高野川桜堤>



4月7日、京都の桜も今が満開。西京極球場で、今話題の京大田中投手の投げる関学/京大戦がみられるチャンス。今年もぶらっと 京都の桜も歩いてみたいと、京都下鴨に行く家内についてゆく。

青空を切り裂いて「カ〜ン」と鋭い球音が響きわたる。「ああ ええな〜あ」 学生野球ならではの心地よい一瞬。ここにも春が来たと。

試合観戦の後、晴天のポカポカ陽気の午後。長いこと行ったことのない天神川沿い桜の土手を北に御室・宇多野へ好奇心いっぱい 嵐電桜のトンネルを訪ねました。また、帰る道すがら、長いこと訪ねなかった京都市民の夜桜の名所 平野神社へ。翌日は家内から「今年の高野川の桜は素晴らしい」と聞いて、ぶらぶら高野川堤へ好奇心一杯で訪ねた京都 街中の桜の名所のアルバムです



1. 桜満開の西京極 学生野球春季リーグの観戦

4月7日 桜満開の西京極わかさ球場へ 関西学生野球 京大/関学 3回戦

さわつく球場の中で、「カ〜ン」と大空と喧噪を切り裂く打球音が、響き渡る
そして、「パ〜ン」とミットに収まる音も...

球場へ行かないと味わえない野球観戦の醍醐味です。

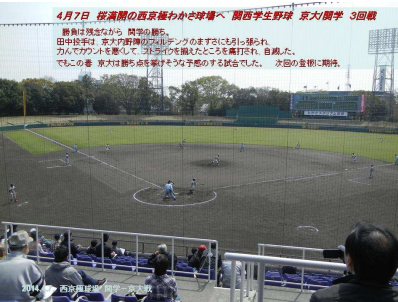
今日は、同時に京大は150km/secの速球派田中投手 京大が春のリーグ戦で勝ち点があげられるか???
興味深々で、出かけました。2014.4.7.

2014.4.7. 西京極球場



4月7日 桜満開の西京極わかさ球場へ 関西学生野球 京大/関学 3回戦

観戦は残念ながら 関学が勝利。
田中投手は、京大の野手のプレイングのまさる点にもおとされ、
カ〜ンという打球音が、ミットに収まる音も...
でもこの春、京大は勝ち点を挙げようとする気持で、次回の優勝に期待。



2014.4.7. 西京極球場 関学-京大戦

昨年秋のベストナイン 150km/sec 近い速球を投げる注目の京大田中投手





西京極のランドの周辺は桜の花で満開でした。 2014.4.7.

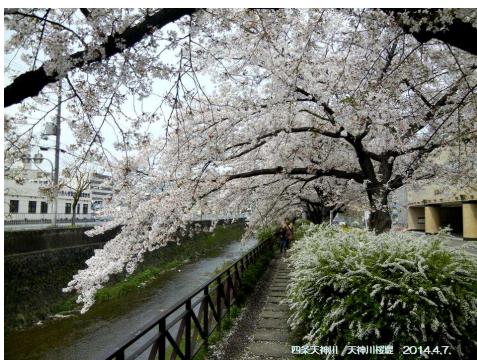


2014.4.7. 西京極球場

2. 西京極の東側 天神川沿いは北の御室へと続く桜堤



四条天神川 天神川桜堤 2014.4.7.



四条天神川 / 天神川桜堤 2014.4.7.



天神川沿いへは、こんな美しい桜の道が北の御室まで続いています。

四条天神川 天神川桜堤 2014.4.7.

3. 嵐電沿線 鳴滝/宇多野間の桜のトンネル



最近良く眼にする嵐山電車の桜の広告 学生時代から何度も言ったことのある界限ですが、桜のトンネルなどほとんど記憶なし。「今日は行ってみるか」と天神川を北へ市街地を遡って御室界限へ。

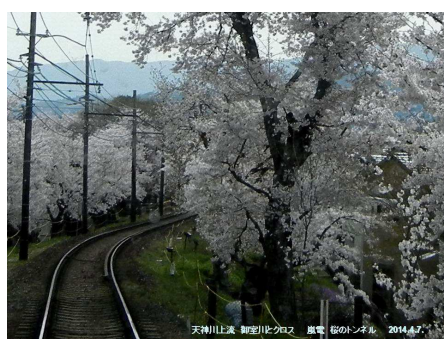
途中 京都市街地へ入る西のターミナルとして整備された天神川駅(地下鉄東西線・嵐電・市バスのターミナル駅)で嵐電沿線地図を見て、桜のトンネルは仁和寺の門前御室駅の西宇多野駅と鳴滝駅の間 南へ流れ下る天神川上流の御室川と嵐電とがクロスするあたりと知れる。御室へ出て、仁和寺の前から少し、南西へ下って 線路際へ行けばちょうど鳴滝のあたりである。久しぶりに ぶらぶら 記憶をたどりながら わき道を抜けて 双ヶ岡・宇多野界限の落ち着いた家並を歩いて、嵐電沿線へ。



御室 仁和寺界限 仁和寺境内背丈の低いことで有名な御室の桜はまだちょっと早い

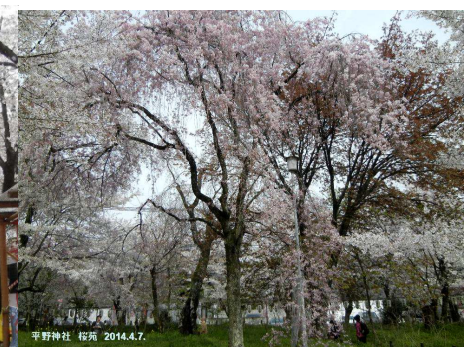
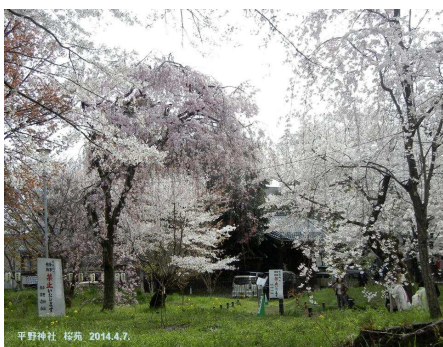






4. 古くからの京都の夜桜の名所 西大路の平野神社





5. 下鴨 高野川 桜堤 2014.4.8.

京都高野川堤の桜 今年は特に高野川が素晴らしい 2014.4.8.

京都の中心を流れる鴨川の上流 西の賀茂川と東の高野川
どちらの堤にも桜のトンネルが続くが、人気は河原の広い西の賀茂川堤
でも桜の密度 そして川の景色では東の高野川堤の桜
高野川の土手の桜がこんなに美しいと思ったのは初めて



高野川 桜堤より 北山を眺める 2014.4.8.



高野川堤 上流側



高野川堤 下流側



